

## 令和6年度 福井県立坂井高等学校スクール・ポリシー

### スクール・ミッション【使命】

地域産業を支える人材育成の核となる専門高校として、自ら課題を発見し多様な人々と協働しながら解決する力を身につけさせ、地域社会への貢献を目指す。

### 校訓

- 【自主】 自ら考え、正しく判断し、主体的に行動できる態度を育成する。
- 【協働】 互いの能力や特性を尊重し、ともに高め合う態度を育成する。
- 【創造】 習得した知識技術を活かして、新たな価値を作り出すことが出来る能力を育成する。

### 教育目標

1. 専門的な知識・技能の習得に努め、望ましい勤労観・職業観を育て、進路意識の高揚を図る。
2. 様々な教育活動をととして、ともに高め合う態度を育成し、思いやりと友愛に満ちた感性を養う。
3. 実践的な学習をととして、地域社会に貢献できる創造性豊かでたくましい人材を育成する。

### グラデュエーション・ポリシー【育成を目指す資質・能力に関する方針】

多様な人々との協働的な探究の学びをととして、自ら学び、課題に向き合う姿勢や粘り強く解決に取り組む態度を育てる。  
一般教養と基礎学力、専門的知識や技能等の認知能力と、コミュニケーション力やレジリエンス、自己効力感等の非認知能力の双方をバランス良く成長させ、DXに即応する人材育成システムの構築を目指す。  
各コースの専門（食料生産、食品の加工や流通、機械、自動車、電気、電子、化学、情報、ビジネス、家庭の生活）に関する知識と技術を習得させ、各専門分野や地域社会に貢献するために必要な能力と実践的な態度を育てる。

### カリキュラム・ポリシー【特色ある教育課程】

#### 【全学科・コース共通】

1年次に学校設定科目「ふくいの産業」を履修する。各専門コースを横断する講座やオンライン講座を利用し、幅広い地域産業への理解を深める。  
1年次の「ふくいの産業」から2年次の「課題研究」にかけて「坂井高校コンソーシアム」による、産業界・大学等と連携した専門家による実習や見学、指導の機会を設定し、3年次の探究的な課題研究に向けた意識付けを行う。  
3年次の「課題研究」では、多様な人々との協働的な学びによる探究的な学びに取り組む。

#### 【農業科(農業コース・食品コース)】

食料生産や食品の加工や流通に関する知識と技術を習得し、農業関連産業に従事する者として必要な能力と実践的な態度を身に付けるために、実験や実習を重視し、新しい技術や設備を有効に活用して、栽培技術や安心・安全な農産物の生産・加工・販売について主体的かつ協働的な体験をととして学ぶ。

#### 【工業科(機械コース・自動車コース・電気コース・情報システムコース)】

各コースの専門に関する知識と技術を習得し、ものづくりを通して主体性や創造性、仲間との協調性を伸ばし、地域や社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質と能力を身に付けるために、専門的な知識と技術を主体的かつ協働的な体験をととして学ぶ。

#### 【商業科(ビジネスコース)】

ビジネスに関する知識と技術を習得し、地域産業をはじめ経済社会の健全で持続的な発展を担う職業人として必要な資質・能力を身に付けるために、商業の各分野の知識や会計処理の知識を学ぶとともに、ビジネスに関する課題を解決できるように主体的かつ協働的な体験をととして学ぶ。

#### 【家庭科(生活デザインコース)】

家庭科に関する知識と技術を習得し、生活産業で活躍できる人材として必要な能力と実践的な態度を身に付けるために、実験・実習を重視し、家庭科の中でも食生活・衣生活・保育を重点的に主体的かつ協働的な体験をととして学ぶ。

### アドミッション・ポリシー【入学時に期待される生徒像】

- 1 専門教科に興味があり、自己実現に向けて主体的に学習に取り組む生徒
- 2 実践的な授業で身に付けた専門知識と技術を活かし、地域社会に貢献したい生徒
- 3 多様な学びや考え方に触れ、新たな価値の創造に挑戦したい生徒
- 4 部活動や学校行事等に積極的に参加し、仲間とともに自らを成長させたい生徒